



NPハイパー10

施工要領書

【改定】2020年12月

※本要領書の内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

Best Walls, Best Life

しっくいと共に

日本プラスター株式会社

<用途，適用下地>

用 途：一般補修，薄塗り補修 (内外壁・内外床・天端・天井)

適用下地：コンクリート，ALC，モルタル，ブロック，PC

<使用機具，保護具>

使用機具：サンダ，高圧洗浄機，モルタルミキサー，コテ

保 護 具：保護手袋，保護帽，安全帯，安全靴，保護眼鏡，防塵マスク

<作業手順>

1. 下地処理

下地のレイトンス，脆弱層，離型剤，油分，汚れ等を入念に除去し，水洗い清掃等を行うなどの処理をして，健全な下地状態としてください。なお，高強度コンクリートにつきましては，必ず高圧洗浄してください。

2. シーラー塗布

下地処理後，施工前日に吸水調整材として NP シーラックの 3～5 倍希釈液を 120～150g/m² 塗布してください。NP シーラック希釈液が乳白色から透明になったことを確認してから，次工程に移ってください。

下地	施工時期	シーラック希釈率	塗布回数
コンクリート	通常(※1 以外)	5 倍(シーラック 1：4 清水)	1 回
モルタル・PC	真夏の晴天日(※1)	3 倍(シーラック 1：2 清水)	1 回
ALC・ブロック	施工時期不問	5 倍(シーラック 1：4 清水)	2 回(2 日で 2 回)

3. 練り混ぜ

NP ハイパー10 1 袋に対して，清水を少量ずつ所定量(下記の表を参照)加え，モルタルミキサーにて十分に練り混ぜて，施工軟度に調整してください。

製品名	清水
NP ハイパー10	約 7 ^{リットル}

4. 塗り付け

NP ハイパー10 を，コテ圧を十分かけて下ごすりを行い，所定の塗り厚まで金ゴテで塗り付けてください。

※所定の塗り厚以上を要する場合は，養生乾燥後塗り重ねてください。

製品名	1 回の塗り厚
NP ハイパー10	1～3mm

5. 養生

- 1) 通風や直射日光による塗り付け面の急激な乾燥を防止するため、屋内は開口部の閉鎖、屋外ではシート掛けなどの養生を行ってください。
- 2) 塗り付け後の養生期間は通常7日、冬期には14日以上としてください。
- 3) 乾燥が激しい場合は、施工翌日に散水養生を行ってください。

<施工上の注意>

- 1) 耐久性を重視して組成された製品ですので、現場にて砂、セメント等を追加混入することは絶対に避けて下さい。
- 2) 必ず NP シーラックの塗布を行ってください。他の接着増強剤をご使用の場合、耐久性が落ちることがあります。
- 3) 冬期、気温が5℃以下になる場合は、施工を見合わせるか、採暖を要します。
- 4) 施工時および施工後の硬化前に降雨、降雪の恐れがある場合は、施工を中止して下さい。
- 5) 混練材料は加水後1時間以内に使用し、練足しおよび水を加えての練戻しは避けて下さい。
- 6) 袋の表紙に製造年月日が記載されております。製造日から6ヵ月以上のものは使用しないでください。



日本プラスター株式会社

本社・工場/〒327-0311 栃木県佐野市多田町188-2
TEL:0283-62-6511(代) FAX:0283-62-8851

東京営業所/〒110-0015 東京都台東区東上野3-38-4
TEL:03-3831-3239(代) FAX:03-3835-2048

西日本営業所/〒604-8305 京都府京都市中京区市之町170
TEL:075-406-5031(代) FAX:075-406-5032